

保護者のみなさまへ

嘔吐、下痢症状のお子さんが増えています。

感染性（ウイルス性）胃腸炎は感染力が非常に強く、症状が軽くても集団感染を引き起こしてしまいます。保育施設では、感染拡大傾向が見られる場合、保健福祉センターと連携を図ることとなっており、現在、保健福祉センターの指導のもと、早期終息に向けて対応を行っています。

●ご理解・ご協力をお願いします

【ご家庭で嘔吐、下痢症状を認めた場合】

- 保育施設に連絡してください。

発症状況（症状、回数や認めた時間等）を詳しく聞かせてください。

- 医療機関を受診してください。

受診時に施設で同症状が流行していることをお伝えください。



- 受診結果についてもご連絡をください。

感染性胃腸炎の場合、かかった後に登園するときは、医師の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからとなります。

診断名が不明の場合でも同様の症状が有る場合も医師の判断が必要です。



- お子さんの体調に応じてお休みしましょう。

からだの機能が未熟な乳幼児にとって、長時間にわたる集団生活は、負担が大きいものです。また、感染性胃腸炎は感染力が強く、すぐに感染が広がるため、早めの対応が重要となります。

- 24時間以内に複数回の症状がある
- 食事や水分を摂ると症状がある
- 食欲がなく、水分を摂らない

} 1つでも当てはまる場合はお休みしましょう。

【施設で嘔吐、下痢症状を認めた場合】

- ご家族の方に直ちにご連絡致します。

できる限り早めのお迎え、受診へのご協力をお願いします。



- 嘔吐物や下痢便で汚れた衣類は、二重のビニール袋に密閉して返却します。（感染拡大防止のため、保育施設では洗わないことになっています。）

ご理解をいただきますようお願いいたします。

●感染拡大を予防するために…

症状がある時は感染力が非常に強く、症状が治まっても便などの排泄物に2～3週間、ウイルスが排泄されることがあります。

ご家庭内での感染拡大を予防するために、次のことについてお願いします。

★石鹸を用いた流水手洗いをしましょう

- 食事の前
- 調理前
- トイレの後やオムツ交換後
- 嘔吐物や下痢の処理後は、特に丁寧に洗いましょう。



★嘔吐物や下痢で汚染された場所や衣類等は、塩素消毒をしましょう



塩素系消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）はハイター・ブリーチ等の家庭用塩素系漂白剤があります。

●早期終息に向けて…



• 入室前にはお子さんと一緒に手を洗いましょう。



• 流行中は、保健福祉センターの指導により、お子さんの症状の有無や詳しい状況、受診状況等の聞き取りが必要となります。
聞き取りへのご協力をよろしくお願い致します。

• 流行状況により、行事等の実施を変更する場合があります。
ご了承ください。



年 月 日

施設名： _____